



脱『暗いグレイカラー』
しませんか？

LebeL
ALL YOUR OWN

- 目次 -

はじめに

(P2)

こんなことを感じていませんか？

カウンセリング

(P3-4)

本当に『暗い髪色が大好き』か聞いてみよう

失敗しないハイライトのコツ

(P5-8)

失敗しないハイライトにはポイントがある！

全体を2Lv明るくするコツ

(P9-10)

ブリーチを使って全体を明るくしよう

参考レシピ

(P11-12)

お客様の悩みに応える薬剤レシピ

必要なメンテナンス

(P13)

お客様に寄り添った提案メニューを活用しよう

アフターカウンセリング

(P14)

お客様と向き合った対応をしよう

はじめに

- ・ずっと担当しているお客様の半分はグレイカラーだ
- ・「白髪が2週間で気になる」とお客様に言われても応えられない
- ・明るい白髪染めを提案したいけど、どうしていいかわからない
- ・カラーは「いつもと同じでいい」というお客様が大半

もし！

あなたのサロンで『赤みのない透明感のある』
明るいグレイカラーを提案できたらどうでしょうか？

＼全体を明るく！／

＼いつもの暗い白髪染め・・・／

＼ハイライトで明るく！／



何よりあなた自身が今より「ヘアカラーが楽しい！」
と思えたら・・・

SNSを見ていると

『ハイライトで白髪をぼかす』『ファッションカラーで白髪を染める』

そんなやり方を多く見かけます。

やり方は様々ですがあなた自身が楽しんで『明るいグレイカラー』をすることで

お客様の美しい人生を叶えるきっかけにしませんか？



カウンセリング

でもあなたがピン！とこないのは・・・

「いつも同じ暗いグレイカラー」 をしているお客様に
どの様に提案するのか？ではないでしょうか。

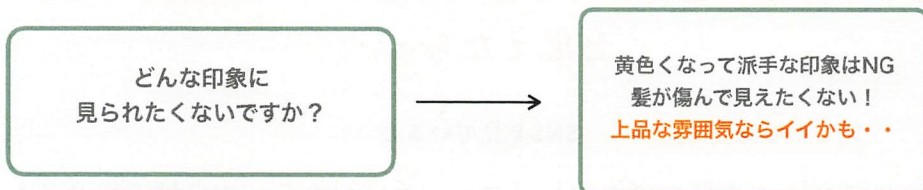
では具体的にどうすればいいのか？と、いうと・・・
お客様に質問してみたいのです。

例えば **「明るい髪色はNGですか？」** と、質問してみましょう。
お客様の明るい髪色に対してのイメージがわかると提案できる幅が変わります



「どんな印象にみられるのがイヤですか？」

お客様のNGな印象がわかると適した髪色が選びやすく変わります



お客様の

「こうはなりたくない！」

がはっきりすると「それならこんなカラーならいいかも！」と、
お客様に提案しやすく感じませんか？



お客様を不安から守るために

カウンセリング中にお客様が「どうしようかな・・・」と、
悩むこともあるはずです。その場合はお客様が
『何か不安だったりわからないことはありませんか？』
そう確認しましょう。

例えば「明るくする」と聞くと「金髪になる」と
極端なイメージをする方もいらっしゃいます。

「明るさに違和感があれば直すこともできます」
「派手な明るさではなく上品な明るさにしましょう」
「1ヶ月後に黄色くはならない明るさです」

『不安』を事前にキャッチする安全確認が重要。

だからすぐ変えるのではなく
『お客様のタイミング』を大事にしてほしいのです。

強引な提案は必要なく重要なのはお客様に
「自分の髪を楽しめる選択肢がある！」
と、お伝えするコト。

するかしないかは、お客様の気分でOK。

でも「実際にする場合はどうしたらいい！？」と、
迷わないように・・・

失敗しない3つのコツを紹介します

失敗しないハイライトのコツ

コツ①

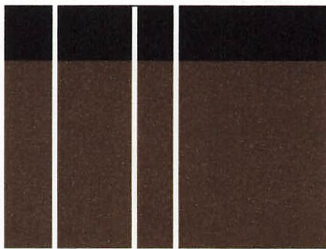
失敗しないハイライト

自然に明るくなり白髪もカモフラージュ！

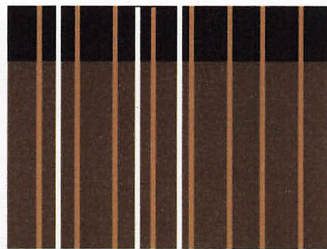
理由はハイライトで白髪のバランスが整って目立ちにくくなるから。

「でもハイライトは実はニガテ・・・」そんなあなたへ

失敗しないコツをお伝えします！



ハイライトなし



ハイライトあり

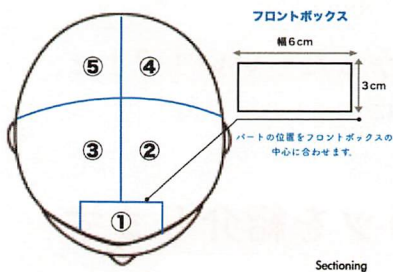


<セクションング>

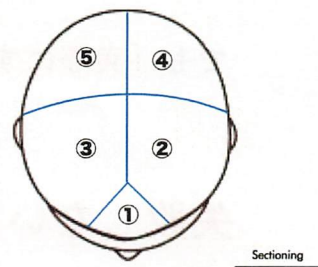
バランスよくハイライトを入れる準備をしましょう。

的確に分けとることでハイライトが入れやすくなります。

白髪のカモフラージュや明るくする目的なら『表面』と『フェイスライン』にハイライトが必要です。ボブやミディアムのヘアスタイルに特に合います。



バンクなし



バンクあり

<カバーリング>

表面に3ミリ『何も入れない部分』を残しましょう

＼ハイライトが目立ちすぎる！／

＼ハイライトが自然に見える！／



カバーリングなし



カバーリングあり

<ブリックワーク>

チップとチップが重ならないようにハイライトを入れることをブリックワークと言います。細くキレイなハイライトができます。

＼大事！／



チップが重ならないようにしよう

1cmスライスをとり幅3ミリ深さ3ミリのチップを入れていく

＼テクニックはコチラ！／



＼カウンセリング～仕上がりはコチラ！／



POINT!

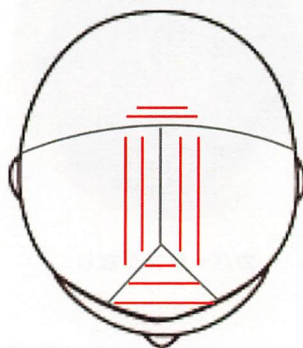
チラホラ白髪対策に

ブリックワークをしながらハイライトを入れると
自然に明るくすることができ、気になる分け目の白髪もカバーできます。

フォイルの間の塗布がニガテな方は
ハイライト → シャンプー → ワンメイクがオススメです



① BEFORE



② バングありのセクショニング

③ ハイライト → シャンプー
→ ワンメイク

④ AFTER!

NG!



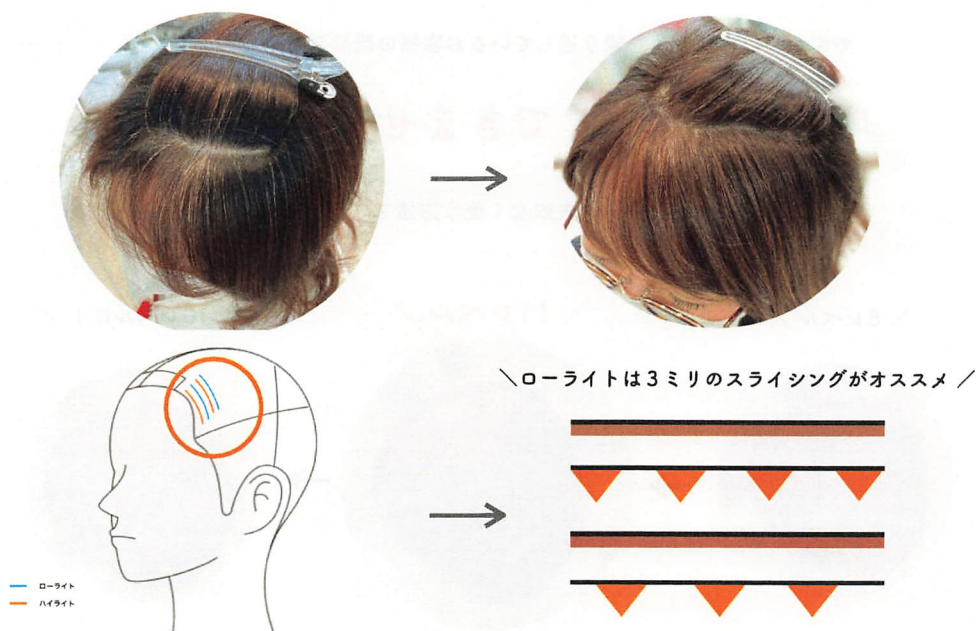
上品に見せたいならベースとハイライトは3レベル差
メリハリのあるコントラストをつけたいなら5レベル差が目安。
カバーリングを入れずに3ミリ以上太くハイライトを入れてしまうと、
メッシュのように派手になりすぎることも・・・

コツ② 塊白髪対策！

ローライトで白髪比率を減らそう

フェイスラインやこめかみに集中しがちな塊白髪には、
ハイライトとローライトを交互に2枚ずつで対策。

というのもローライトで白髪比率を減らすと、1ヶ月後も塊白髪
が目立ちにくくなる効果があるからです



NG! /

塊白髪を目立たなくしようとハイライトばかり入れるてしまうと
そこだけ明るく仕上がってしまうので注意！

ローライトは
7レベルのグレイカラー剤がオススメ。
濃すぎると残留し次回カラーの妨げになることもあります。
暗すぎず塊白髪のバランスが調整できます。

全体を2レベル明るくするコツ

コツ③

全体を2レベル明るくチェンジ

根元の白髪を気になりにくくする！

「ハイライトはちょっと・・・」と、ニガテな方もいらっしゃるですね。
その場合はちょっと印象が変わるくらいの仕上がりで、2レベル明るくしましょう。

なぜなら暗い白髪染めよりも根元の白髪が目立ちにくくなり「2週間で白髪が気になる！」
というお客様の白髪ストレスを減らせる可能性があるから

ですが暗い白髪染めを繰り返しているお客様の既染部は通常のカラール

明るくできません。

そこでブリーチを失敗なく使う方法をご紹介します。

＼8レベル／



BEFORE

＼11レベル／



ブリーチで明るくして・・・

＼10レベルに！／



AFTER

暗い白髪染めをブリーチで明るくすると残留色素で赤っぽい色が出る
ことが多いので『アッシュ系・グレイージュ系』で赤みを抑えましょう。

*** 赤みを抑えすぎると暗く見えてしまうこともあるので注意しましょう！**

POINT!

ブリーチで明るくしてみよう！

「あまりブリーチを使わないから不安・・・」そんなあなたへ失敗しないポイントをアドバイス！

- ・素早く塗布
- ・ウェットで塗布
- ・放置時間は15分以内

*ムラになりにくくお客様に時間とダメージの負担もかけないため

仕上がり目標より1レベル明るくするとオンカラーしても暗くならない

既染部の明るさ	～6Lv	7Lv～
ブリーチのオキシ	4% (2%:6% 1:1) 2倍～3倍	2% 3倍～4倍

*目安としてご使用ください



ストランドテストをしましょう！

紫外線の当たらない内側の髪を分けとり、部分的にブリーチを塗布します。5分放置して明るくなる度合いを確認する確実な仕事 중요합니다。

オンカラーのコツ

クリア剤を使うことで仕上がりが暗くなるのを防ぎ、髪の質感を高めます

例 Gr-11q:CLR-PX	1:1	1:2	1:3
下がる明度	2Lv (少し暗く感じる)	1Lv (ほぼ明度変わらない)	＼暗くしたくない時に／ 0.5Lv (明度が変わらない)

分け目やフェイスラインの白髪が気になるお客様へ



＼コッ①を活用！／

<プロセス>ハイライト→シャンプー→ワンメイク

グレイ比率10% 既染部10レベル

ハイライト エドルブリーチ オキシ4% (2倍)

- ・新生部 エドルクオン Be-11q:WA-11q (1:1) オキシ6%
- ・既染部 エドルクオン Be-11q:WA-11q:CLR-PX (1:1:1) オキシ2%

フェイスラインの『塊白髪』が気になるお客様へ



＼コッ②を活用！／

<プロセス>ハイライト→シャンプー→ワンメイク

グレイ比率10% バングのみ30% 既染部10レベル

ハイライト エドルブリーチ オキシ4% (2倍)

ローライト エドルクオン Be7-q オキシ6%

- ・新生部 エドルクオン Be-11q:B-11q (1:1) オキシ6%
- ・既染部 エドルクオン Be-11q:B-11q:CLR-PX (1:1:1) オキシ2%

白髪が目立たないよう全体を明るくしたいお客様へ

*仕上がりイメージより1レベル明るくブリーチし、オンカラーすると失敗しにくい



＼コッ③を活用！／

<プロセス>全体ライトニング→シャンプー→ワンメイク

グレイ比率50% 既染部8レベル

全体ライトニング ブリーチ オキシ2% (3倍)

- ・新生部 エドルクオン Gr-11q:B-6q (3:1) オキシ6%
- ・既染部 エドルクオン Gr-11q:CLR-PX (1:2) オキシ2%

白髪が伸びても気になりにくさ重視ならグレーージュ

*程よい寒色は白髪と黒髪の混ざった色と近く馴染みやすい



グレイ比率20% 既染部11レベル

- ・新生部 エドルクオン Gr-11q:Gr-9q (1:1) オキシ6%
- ・既染部 エドルクオン Gr-11q:CLR-PX (1:3) オキシ2%

必要なメンテナンス

1ヶ月以内で来店しやすいメニューがあると◎

* ハイライト・全体を明るくした後のサポート！

ハイライト or 全体を明るく

伝え方の例

「根元のリタッチか毛先に色を足せる通常よりお得なメニューがあります。
明るくしてみて〇〇様の気になるポイントがあるかもしれません。
安心して継続して欲しいのでぜひ1ヶ月以内でまたいらしてください」



1ヶ月以内で来店

<例>メンテナンスカラー

全体カラー後に1ヶ月以内限定で
『リタッチ』か『既染部の色補充』どちらかを選べるメニュー



お客様の感想

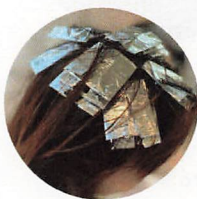
「もっと明るくてもいいかも！」

「私には明るすぎるかも・・・」

お客様のサインに気が付けるチャンスをつくり、もっと明るくてもOKな場合は
ハイライトを増やしたり、より全体を明るくする選択肢を提案！

* 「明るすぎるかも・・・」と、違和感をそのままにすると失客リスクが高くなります

『ハイライトが増えすぎないように』3ヶ月に一回が理想！



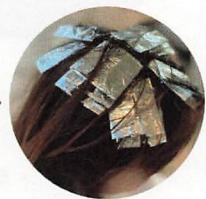
ハイライト&ワンメイク



メンテナンスカラー
1ヶ月経過



ワンメイク
2ヶ月経過



ハイライト
&ワンメイクカリタッチ
3ヶ月経過

アフターカウンセリング

『選択肢』をお客様に届けよう

極論！お客様はいい感じの髪色にしたいだけ

脱「暗いグレイカラー」2つの方法をご紹介しましたが
どちらもお客様の希望と本音に応えるための『きっかけ』です。

マメに白髪染めに来てくれる暗い白髪染めのお客様に
まずは質問してみてください。

「明るい髪色はNGですか？」

「どんな印象にみられるのがイヤですか？」と。

今後のスケジュールを必ずお客様に直接伝えましょう。

先にどうなるか？が明確だとお客様も一緒に髪色を楽しめるのではないのでしょうか。

おわりに

カラーが仕上がった時の声かけはお客様に

「カラーいかがですか？」とだけ聞いてみてください。

なぜならお客様にとってそれは『今回のカラーがOKかNGか』言えるチャンスだから。

*誰でもNGは言いにくいものですよね

「いい感じになりましたね」と、先に美容師に言われるとお客様はNGとは言にくい。

「2～3週間で馴染みますから」そう言われたらお客様は何も言えなくなってしまう。

最初はちょっと勇気がいるかもしれませんが、どうぞぜひチャレンジしてみてください。

お客様と向き合った分だけ、あなたとの関係性がきっと深まるはずです。

監修

ヘアカラーリスト 加邊厚史(Opus hair salon)

＼ヘアカラーの失敗を世の中からなくす活動をしています／



脱「暗いグレイカラー」ならエドルクオン

赤みを除去し褪色も自然でファッションカラー同等の
『色』『透明感』を実現します

series line up

edol



「赤み」を消し、髪の色から発色。
透明感のある色みが続くヘアカラー。

エドル 全56色+ライトナー (LT, LT-EX)、クリア (CLR-PX)
ベースカラー 21色/シェードカラー 28色/プライマリーカラー 7色
〈医薬部外品〉80g

edol qon



「赤み・濁り」を抑え、黒髪と白髪に
透明感のある色みを与えるグレイカラー。

エドル クオン 全41色
ベースカラー 21色/シェードカラー 20色
〈医薬部外品〉120g



メラニンの漂白やヘアカラーの発色を
サポートするエドルシリーズ共通オキシ。
エドル オキシ 6%/エドル オキシ 2%
〈医薬部外品〉1000mL



エドル ブリーチ
販売名：パウダーブリーチLB
〈医薬部外品〉350g



エドル
スタイルブレックス 1
〈ヘアトリートメント〉100mL



エドル
スタイルブレックス 2
〈ヘアトリートメント〉500mL

〈ヘアカラーのご注意〉

- 使用上の注意をよく読んで、正しくお使いください。
- ヘアカラーでかぶれたことのある方には絶対に使用しないでください。
- 染毛剤をご使用の前には、毎回必ず皮膚アレルギー試験（パッチテスト）をしてください。

〈ブリーチのご注意〉

- 使用上の注意をよく読んで、正しくお使いください。
- 過硫酸塩を配合した製品（ブリーチ等）でかぶれたことのある方には、絶対に使用しないでください。



このカタログ掲載の写真、記事等の転載・複製を禁じます。
ルベル製品はヘアワゴンのアドバイザーのもとご使用いただくヘアプロダクトです。

ルベル / www.lebel.co.jp
タカラベルモント株式会社

化粧品総合フリーダイヤル 0120-00-2831

受付時間 / 0:00~12:00 / 13:00~17:00 (土・日・祝日)